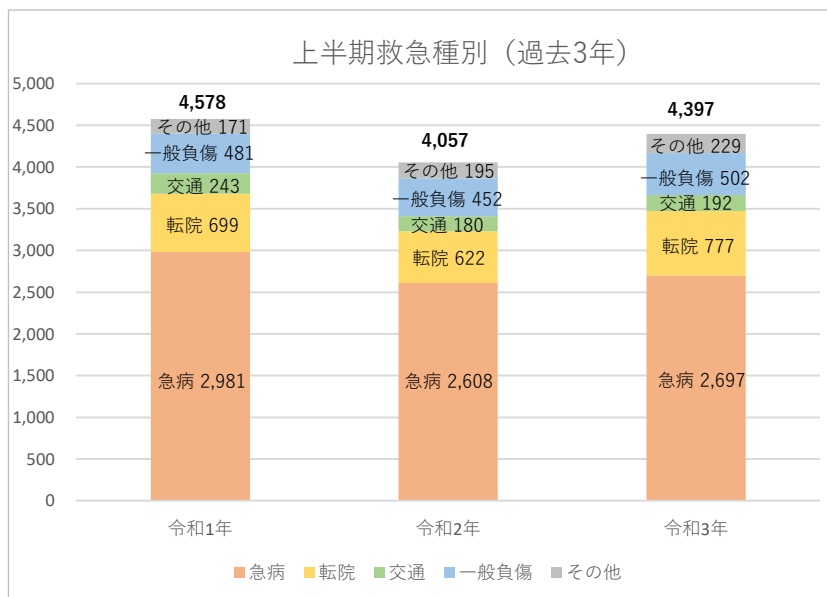


救急統計 (1月～6月)



転院が増加傾向

昨年大幅に減少した救急出動件数は、4,397件(前年同比340件増)と概ね平年並みになっている。

事故種別では、転院が777件と昨年度から155件(25%)の増となった。これは新型コロナウイルス感染症の影響により、増加したものと推測する。

コロナ患者搬送4月11件

大崎保健所管内の新型コロナウイルス感染症患者数は、4月の193人をピークに減少傾向にある。

新型コロナウイルス陽性者の救急搬送件数も4月の11件をピークに減少傾向にあり、6月は1件となっている。

